

Window Farm +
= New Lifestyle



実践女子大学 生活科学部
生活文化学科 生活文化専攻
松村早織

現状と課題

自らWindow Farmを置きたいと思う人がいない

→理由として

- 家で収穫すること自体が不自然
- 在ることが普通でないから邪魔に感じる



置いてあることが自然だと思っ
てもらえるような環境を作ればよい

提案

賃貸マンションのオプション としてWindow Farmをつける

最初は一つのマンションに絞って行う

これが成功したら各都心部の賃貸マンションに同じように設置する

双方のメリット

ハイレイフ研究所

置いてあることが自然と
思ってもらえる環境を作る



良さに気付く人が増えることで、
事業化したい企業が現れる

**都市生活を豊かにしたい
というハイレイフ研究所
の目的を達成できる**

提携



マンション賃貸会社

Window Farmを取り入れること
で、一般的な賃貸マンションで
なくなる



同業他社との差がつけられる

**売上向上に繋がる
可能性あり！**

流行りの〇〇付賃貸マンション

ネコ付賃貸

ワインセラー付賃貸

ハイライフ
研究所

マンション
賃貸会社

顧客のメリット

- ▶ 都会の中で緑溢れた生活が送れる
- ▶ オプションとして付けることで自分で鉢を用意しなくてよい



すぐに始められる

- ▶ インテリアの一つとして使える

殺風景

色づけ

+

今回のテーマを・・・

都会で暮らすあなたに
窓を眺める楽しみを。

緑を求める人
×
窓をみる楽しみを持ってもらう
+ Window Farm

眺望を優先させたい
⇒好きな窓に置く

実施計画

ターゲット：緑がある生活を求める家族
エリア：東京都心部

PR方法：①賃貸住宅情報誌に掲載
②不動産にパンフレットを置く
③インターネットHPを通じて宣伝

デザインの改善

- ◆ プラスチック製
- ◆ 陶器のような高級感のある
(模様有)鉢を使用する
- ◆ 色はグレーから白とベージュ
2色のシックな色味に変更
- ◆ 個数を選べる
- ◆ 太陽光電池に変更

展望

Window Farmを徐々に広げていく



置いてあることが当たり前になる



① 殺風景な部屋に温かみが出る

= 上質な生活

② 自分で栽培して食べる行為

= 都心の新しいライフスタイル